

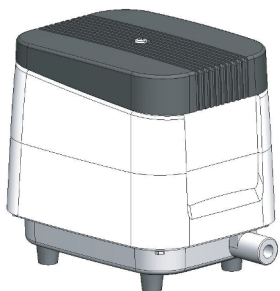
LP型エアーポンプ

ご使用者様用

取扱説明書 保証書付

電磁式エアーポンプ

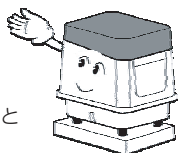
無給油
屋外仕様



LP-150HN シリーズ
LP-200HN シリーズ

このたびは、安永エアーポンプをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、製品を安全に正しくご使用いただくためのお願い・日常のお手入れ方法及び注意事項などを記載しております。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管し必要なときにお読みください。

このポンプを浄化槽にご使用される場合は、法律により維持管理が義務付けられています。また、長期間でご愛用いただくために補修部品の定期交換が必要となりますので、専門の維持管理業者と管理契約されることをお勧めします。



なお、本書の図やイラストは一例を示したもので、詳細は実際の製品と異なる場合があります。

保証書

※必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は、販売店にお申し出ください。

型式	
製造番号	
販売店名	
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	1年間（お買い上げ日より）

- 取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で、保証期間内に発生した故障について無償で修理または交換を致します。
- 保証期間内であっても、次のような場合は有償修理とさせていただきます。
 - 取扱説明書の内容を、お守り頂けずに起こった故障・破損
 - 不当な改造または、修理により発生した故障・破損
 - 施工上・維持管理上の不備による故障・破損
 - 火災、天災地震等の災害及び不可抗力による故障・破損
 - お買い上げ日・販売店に記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 当社ポンプの故障による他の部分の不具合等につきましては保証しかねます。
- 不具合の原因が不明な場合は、別途協議させていただきます。
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。



安永エアーポンプ株式会社

Yasunaga

本社

〒130-0014

名張事業所

〒518-0444

東京都墨田区亀沢3-4-1安永東京センター

TEL 03-3621-3317

FAX 03-3625-8108

三重県名張市箕曲中村920

TEL 0595-64-0411

FAX 0595-64-4165

872LP150HNTS0
'10.7

1. 警告表示について

この取扱説明書に記載した内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用者や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。
この取扱説明書では、誤った取り扱いをしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

	警告 この表示の欄は、『死亡又は重症を負うことが想定される』内容を示します。
	注意 この表示の欄は、『傷害を負う可能性及び物的損害の発生する可能性が想定される』内容を示します。

※ 物的損害とは、家屋・家財・家畜およびペットにかかる拡大損害を示します。
お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

	製品の取り扱いにおいて、気をつけていただきたい「注意喚起」内容を示します。
	製品の取り扱いにおいて、してはいけない「禁止」内容を示します。
	製品の取り扱いにおいて、必ず実行していただく「強制」内容を示します。

2. ご使用の前に

警告

- ポンプの据え付け工事（電気・配管工事を含む）は、お買い上げの販売店または維持管理業者へ依頼してください。
ご自分で据え付け工事をされ不備があると、空気漏れや感電・火災の原因となります。
本ポンプを指定電源以外で使用されますと、感電や短絡事故の原因となる他、ポンプの性能を著しく低下させる原因となります。
本ポンプは空気の吐出専用です。空気以外に使用しないでください。
機器に組み込んで、装置の一部として使用される場合は、当社に問い合わせしてください。

注意

- 浄化槽で使用される場合は、維持管理を実施することが必要であり、定期的な点検・検査を受けることが義務づけられていますので、専門の維持管理業者と管理契約されることをお勧めします。
不適切な維持管理をされますと、汚水の処理ができなくなり悪臭や地域的な水質の汚濁の原因となります。

3. 取り扱いについて

警告

- 本ポンプをご使用者自身で分解・改造しないで下さい。
ご自分で分解・改造され不備があると、感電・火災の原因となる他、ポンプの性能を著しく低下させる原因となります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
感電の原因となります。
- 電源プラグの刃の部分にホコリが付着していないか半年に一度は点検してください。ホコリの付着があった場合は電源プラグを抜き、ホコリを除去した後、電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。
電源コードの上にものを置かないでください。
⇒火災・感電の原因となります。

注意

- ポンプ本体を運ぶときは、本体底面を持ち両手でかかえて運んでください。ポンプ停止直後は、ポンプの温度が高くなっていますので、冷えてからおこなってください。
- クリーナカバーを持って持ち上げないでください。
クリーナカバーが破損し、けがの原因となります。
- 電源コードを持って持ち上げないでください。
内部の線が断線し発熱・発火の原因となります。
- 電源コードは、プラグを持って抜き差ししてください。
コード部を引っ張ると、断線し発熱・発火の原因となります。
- 本体に水、または油類をかけないでください。ポンプは水洗いしないでください。
感電・短絡事故の原因になる他、ポンプの寿命を縮める原因となります。
- 電源コードの上にものを置いたり、踏んだりしないでください。
コードが傷つくと火災・感電・漏電の原因となります。
- ポンプ本体の上ののり、近くに可燃性ガスや可燃物を置かないでください。
ポンプが破損したり損害を受ける原因となる他、火災の原因となります。

4. 日常のお手入れ

警告



ポンプ本体のお手入れは、必ず電源プラグを抜き、ポンプの停止を確認してからおこなってください。また、停止直後はポンプの温度が高くなっていますので、冷えてからおこなってください。



電源プラグにホコリが付着していないか半年に一度は点検してください。
ホコリの付着があった場合はプラグを抜き、ホコリを除去した後、電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
⇒火災・感電の原因となります。

- ・ポンプ本体は水洗いせず、かたくしぼった雑巾などでふいてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を含ませ、かたくしぼってお使いください。
- ・ベンジン・シンナーを使わないでください。塗装等を傷める原因となります。
- ・ポンプから異常な騒音や振動が発生したり、浄化槽の悪臭などでお困りのときは、施工業者または、維持管理業者に相談してください。

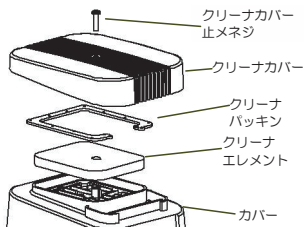
5. メンテナンスについて

クリーナエレメントの点検・清掃は3～4ヶ月毎に1度実施してください。クリーナエレメントの汚れがひどい時やクリーナパッキンが劣化している時は交換してください。

注意



これらの点検を怠ると、吐出空気量の減少や本体が異常に過熱し、ポンプの寿命が短くなる他、浄化槽の性能を低下させる原因となります。



1. コンセントから電源プラグを抜いてください。
2. クリーナカバー止めネジを外してください。なくさないように保管してください。
3. クリーナカバーを上に取り上げて外してください。
4. クリーナカバーについているクリーナパッキンが損傷していたり、劣化している場合は交換してください。
5. クリーナエレメントを外し、ゴミ・ホコリを取り除いてください。汚れがひどい場合は交換してください。
6. クリーナエレメントを元の位置に取り付けてください。
7. クリーナパッキンがずれていないことを確認し、クリーナカバーを載せてください。
8. クリーナカバー止めネジでクリーナカバーを固定してください。
9. アース線がつながれていることを確認してください。
10. プラグをコンセントに差し込み、正常にばっ気していることを確認してください。
11. ポンプの音、振動に異常がないことを確認してください。

注意



クリーナパッキンのずれた取り付けや、劣化したクリーナパッキンの取り付けは、雨水がポンプ内部に浸入し漏電の原因となる他、ポンプが早期に破損する原因となります。

長期間ご愛用いただく為に、補修部品の交換等、定期メンテナンスが必要となります。
専門の維持管理業者と管理契約の上、定期メンテナンスを実施されることをお勧めします。

6. 故障かな?…と思ったら

警告



・異常があると思われた場合、直ちにプラグを抜き、運転を停止してください。
⇒運転を継続しますと故障、漏電・感電・火災の原因となります。



・ポンプを絶対に分解・改造しないで下さい。
(クリーナエレメントの点検・清掃・交換を除く)
⇒感電・火災の原因となる他、ポンプの性能を著しく低下させる原因となります。

故障かな?と思われた時は、下表にて症状を確認し、点検してください。

こんなとき	お調べください	処置
ポンプが動かない	停電していませんか? 電源プラグが抜けていませんか?	停電が確認してください。 電源プラグをさしてください。
	その他状況の場合。	施工業者、維持管理業者に 問合せください。
	クリーナエレメントが汚れて いませんか?	クリーナエレメントを点検・ 清掃してください。
空気量が少ない	その他状況の場合。	施工業者、維持管理業者に 問合せください。
音・振動が大きい	ポンプに物が接触して いませんか?	接触している物を取り除いて ください。
	クリーナカバーが正しく 取り付けられていますか?	クリーナカバーを正しく 取り付けてください。

6. 故障かな?…と思ったら

(左下からの続き)

こんなとき	お調べください	処置
音・振動が大きい	クリーナエレメント、クリーナパッキンが正しく取り付けられていますか?	クリーナエレメント、クリーナパッキンを正しく取り付けてください。
	ポンプとコンクリートベースにガタがありませんか?	ポンプを置きなおしてください。
	ポンプが傾いて設置されていませんか?	ポンプを水平に置きなおしてください。
	配管継手から空気が漏れていませんか?	施工業者、維持管理業者に 問合せください。
	その他状況の場合。	施工業者、維持管理業者に 問合せください。
浄化槽から悪臭がする	浄化槽の機能が果たせていない場合があります。	施工業者、維持管理業者に 問合せください。

7. アフターサービスについて

1. 補修部品

補修部品は、使用しているうちに磨耗や劣化により本来の機能を発揮できなくなる部品です。
ポンプを末永くお使いいただくために、チャンパブロックは、1年毎の交換をお勧めします。

メンテナンスキット	※1 1台分
<p>クリーナエレメント 1枚 クリーナパッキン 1枚 カバープレートパッキン 1枚</p>	<p>チャンパブロック 1set 2個組</p>
単体補修部品	<p>クリーナエレメント 1枚 チャンパブロック 1set 2個組</p>
単体補修部品	<p>クリーナパッキン 1枚 ロッド 1set</p>

- ※1 メンテナンスキットには、クリーナエレメント、クリーナパッキン、カバープレートパッキン、チャンパブロック、ケーシング止めネジ、Uロックナット、平ワッシャ、位置決め板がセットになっています。
- ※2 ロッドには、カバープレートパッキン、Uロックナット及び平ワッシャ、位置決め板がセットになっています。
- ※3 チャンパブロックには、ケーシングブロック、ダイヤフラム台ブロック、カバープレートパッキン、ケーシング止めネジ、Uロックナット、平ワッシャ、位置決め板がセットになっています。

交換は、ご契約された維持管理業者またはお買い求めの販売店にお申し付けください。

2. 修理を依頼される前に

- ・異常があると思われた時は、『故障かな?…と思ったら』お読みください。
- ・点検後も症状が直らない場合は、直ちに電源プラグを抜き、運転を停止させてから、ご契約された維持管理業者または施工業者にお問合わせください。

お問合せの際は次の内容をお伝えください。

- ・形式 : LP-0000
(本体側面のラベルに記載しています)
- ・製造No. : 8桁の数字
- ・症状 (具体的にお伝えください)

8. 仕様表

	LP-150HN シリーズ	LP-200HN シリーズ
定格電圧 V	100	100
定格周波数 Hz	50 60	50 60
常用圧力 kPa	20	
使用圧力範囲 kPa	10 ~ 30	
使用温度 °C	-10 ~ 40	
風量※ L/min	150	200
消費電力※ W	132/145	200/215
電流 (参考値) A	3.0	4.0
接続管外径 mm	φ25 (VP20)	
質量 kg	8.6	

※風量及び消費電力は常用圧力で使用した場合の代表値であって、保証値ではありません。

MEMO